

# まゆ ワンダーランド

冬、雑木林の木々が葉を落とすと、枝先などに、それまで気が付かなかった様々なものが見つかります。特に目立つのは虫たちの“繭(まゆ)”です。繭とは、蛹の時期に身を守るための保護室のこと。体内から出す絹糸や分泌物で作られており、種類によって色やかたちに個性があります。堅い層に覆われたイラガ、網に包まれたクスサンなど、なんとも神秘的な繭の多様性をご覧ください。あなたはいくつ見つけられましたか？

※()内は発見できるポイント。



イラガ  
(ウメやサクラの枝)



マダラマルハヒロズコガ  
(木の幹や朽木の中)



ウスタビガ  
(落葉樹の枝や地上)



ヤママユ  
(落葉樹の枝や地上)



クスサン  
(落葉樹の枝や地上)



クワコ  
(クワの枝)



マツカレハ  
(マツの幹や枝)



タケカレハ  
(イネ科植物などの茎)



ニトベミノガ  
(落葉樹の幹や枝)



ホウネンタワラチビアマバチ  
(イネ科植物や樹木の葉)



オオトリノフンダマシ  
(草木の枝や葉)



チリイソウロウグモ  
(草木の枝や葉)

繭とそっくりなつもの卵囊が見つかることも!